

<b>事業区分</b>
相談

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>	<b>精神障害者社会復帰相談指導等</b>				所管	健康部 保健予防課	
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始] 昭和 6 3 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区精神障害者社会復帰相談指導要綱			
	事業対象	区内に住所を有し、治療中の在宅精神障害者					
	事業目的	回復途上の精神障害者に対し、定期的な通所の場所として、ひきこもりや再発を防ぐ。また、集団及び個別の生活指導を行うことにより、健康的な日常生活習慣の習得を目指し、社会生活の適応力を高める。					
	事業内容	<p>① 精神障害者社会復帰相談指導の実施 週2回(火・金)9:30~14:30 常勤保健師、非常勤(医師、心理職、作業療法士、音楽療法士)等により集団指導を行い、他機関(地域生活支援センター、通所施設、アルバイト等)へ移行するまでの社会復帰訓練(概ね3年まで)を実施。</p> <p>② 家族会の実施 当該事業の利用者の家族同士が、情報交換や病気についての勉強会を実施。</p>					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	事業実施回数	回	99	99	98	97
		家族会実施回数	回	3	2	3	2
	成果指標	延べ利用者数	人	1,000	831	834	691
		終了人数	人	7	3	4	5
	決算額	(単位:千円)			1,874	1,842	1,840
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			7,497	3,409	1,700
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,845	1,807	1,811
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			30	35	30
		総経費			9,372	5,251	3,541
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
	一般財源(区負担額)			9,372	5,251	3,541	
前回評価から改善した事項	参加者の体調や要望を把握したチェックシートを用いて、地区担当保健師との連携を密にした。						
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由					
	必要性	4	他の施設等につながらない精神障害者(発達障害者を含む)の社会復帰を支援する事業であり、必要性は高い。				
	効率性	3	参加者の要望を採用しながら、効率的な運営を行った。				
	手段の適切性	3	区内に同様の事業を実施している機関がなく、直営で運営する必要がある。区の地区担当保健師が利用者全員に関わっており、協力・連携することにより効率的に支援することができる。				
目的達成度	2	本事業の利用修了者が、作業所やグループホームなどに結びつくことができ、精神障害者の社会復帰につながっている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				<b>評価結果</b>	今後の方向性		
対人関係スキル等のトレーニング、就労につなぐ相談支援等、成人期の発達障害に特化した事業の実施を検討する。					<b>拡大</b>	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	